

関係各位

TEAM
EXPO
2025

大阪・関西万博

製品の安全安心 PJ

HPL



2025年4月に国内外2800万人が参加し、Society5.0という新たな情報社会での持続可能な社会をテーマにした実験場として開催されます。資金をかけずにより多くの方々にこのプロジェクトを利用していただける場を用意しました。

ものの安全安心を事業者、消費者と一緒に考える場をイベントとして開催します。

- 正しく安全に使うためのトリセツ、それを当協議会のサイトにある「簡易検証プログラム」を使いみんなで採点します。
- 見方次第で点数が変わること、どういうことに注目し、よりわかりやすく誰にでも伝わるようにするなど、事業者にも消費者にも大切なことを学びます。
- そのトリセツは必要な時にいつでも見ることができるようにすること
- 製品には必ず寿命がありますからそれも点検できるようにすること
- そしてリコールなどの対象品も一発で確認できるようにすること

このようなことを実現し、より良い社会、持続可能な社会の基本である「ものの安全」について積極的な皆様と一緒に考えて参りましょう。

一般社団法人PL対策推進協議会

TEAM EXPOと共創チャレンジについて

TEAM
EXPO
2025



詳細はこちら

<https://team.expo2025.or.jp/>

これまでの会場パピリオンなどにエントリーする方法とは別にこの大会を盛り上げるためにイベントを開催することで、「共創パートナー」に登録されている支援する側が「共創チャレンジ」の審査を通過した事業（イベント）を、資金、人、情報発信、場などでサポートする新たなプログラムです。

単なる販売などは認められていません。上記の内容を確認いただきこのプロジェクトに参加することで手間をかけずにEXPO2025に向け一緒に進めませんか。関心のある方は当協議会事務局にお申し出ください。

共創チャレンジ一覧より
「製品の安全安心」で検索

共創チャレンジ

フリーワード

製品の安全安心

主な活動地域

国

都道府県

SDGsの取組内容

すべて 項目を絞る

検索

共創チャレンジ一覧

自分たちが描くワクワクする未来の実現のためのアクション



大阪・関西万博
製品の安全安心 PJ

目的

今回の万博はこれまで大きな資金の必要なエントリーとは別に「TEAM EXPO」として万博への関心を高める（事業者、消費者双方に）こととし参加ができます。

当協議会は「伝える責任～知る権利」という製品の安全安心のDX対策として「安全点検アプリ」を2024年12月年末までに普及させ、世界から来られる方々などの**安全確保とPOSレジのバーコードがQRコードへの移行**（2024年から北米で始まります）に対応し、EXPO終了後の輸出促進などを目的として、このプログラムに申請、本年7月5日に承認されました。

プロジェクトの専用サイトは下記です。

https://pl-taisaku.org/?page_id=4850



事業内容（万博の公式サイトに掲載されています）は下記です。

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/1216#gsc.tab=0>



リアルとzoomでワークショップ開催

- この協議会が推進しているのは安全安心のDXです。
- 世界初の「安全点検アプリ scodt (すこどっと)」をこの万博にて販売提供されるすべてのものに利用していただきたくことを推進する目的で、TEAM EXPO共創チャレンジとして承認を得た公式イベントです。
- 消費者の製品の安全への関心を高めることが重要で、当協議会の「取扱説明書簡易検証プログラム」を利用した自由研究などのメニューを用意し、安全点検アプリでリコールや寿命到来などの点検を体験していただきます。

製品の安全安心PJ

「●●●なDX」

事業者向けB2Bイベント

1. 自慢の商品を全国、世界にアピールできる場です。安全点検アプリを体験いただき、疑問、質問などに対応します。
2. 開催方法はzoomが基本になります。バーコードの2次元移行を利用し消費者、事業者双方にベネフィットのある世界でもまだ実施確認のできていないGS1標準のQRを利用した「安全点検アプリ」を無料でお試しいただけます。
3. もちろん自社などで開発された出荷後の消費者安全の取り組み、システムなども発表ください。

一般参加（消費者参加型）B2Cイベント

1. 自慢の商品を会場に持参いただき、全国、世界にアピールできる場です。安全点検アプリをすでにご利用いただいたもの、当日でも無料でお試しできます。
2. 開催方法はリアル会場とzoomです。
3. 取扱説明書の簡易兼用プログラムで大人も子供も参加し検証を行います。
4. 実際に安全点検アプリで取説や証明書、そして寿命やリコールなどの安全の点検を行います。

B2Bイベント：事業者の皆様向け

趣旨に賛同いただき、市場に出荷された後の自社製品の消費者安全確保と様々なメリットが実現する新たな取り組みを具体的に無料で体験いただく場を用意しました。公式イベントですので万博委員会のTEAM EXPOのイベントサイト、メルマガやSNSなどにて全国に広報されます。このため当イベントは毎月、リアルイベントも隔月で開催し、全国に展開していきます。それぞれの地域を牽引してくださる方々と進めてまいります。

- 参加する費用、システムを利用する費用などはすべて無料ですので、右の登録フォームにてお申し込みいただくと必要な項目をいただくためのご案内（テンプレート(MS Wordや展開したいPDFなど)を事務局よりお送りします。
- B2Bイベント(zoom)でその内容を事前に、製品によっては当日当方にてシステムに登録、GS1QRという流通情報自動認識専用のQRコードを発行します。
- B2Bイベントには他の事業者様も参加していますから、ぜひ自社の製品のアピールをしてください。出来上がったQRを画面で展開し、そのサポートを行います。
- その後のB2Cイベントではリアル会場に製品をお持ち込みいただくことで、一般消費者や事業者の方々に直接商品を紹介することが可能になります。

お申し込み・問い合わせフォーム



https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSe8s6Limm7qpsWZChkiQ_bpVlyBI_l1NTVMDp1EVOqBVEYnFA/viewform

アプリやシステムの詳細は



<https://scodt.com/>

B2Bイベントの概要

1. 東京オフィス（東京都板橋区）に製品を持参、もしくはzoomで参加することになります。
2. 一般の方も参加できますから、発売前の商品などは別途対応します。
3. 所要時間は概ね、90分ほどです。
4. zoomアカウントなどは参加申し込みに記載されたメールアドレスに事務局よりお送りします。
5. 大まかな当日スケジュール

Session1(30分)

- ① 主催者側の挨拶と当日の予定
- ② 製品安全行政とバーコードのQR移行などにおける当システムの位置付けなど
- ③ 商品をエントリーされる方のご紹介
- ④ 商品の説明

Session2(30分)

- ① 事務局側による商品情報の登録とQRの生成
- ② アプリのインストールとシステムの概要など

Session3(30分)

- ① できあがったQR（PDF）をzoom画面にて展開、インストールしたアプリで読み取ります。
- ② 寿命到来、点検時期、リコールの際の画面切り替えを体験いただきます。

B2Cイベント：広く一般の方

製品の安全安心に関心を持っていただくことを目的にしています。

「ものは壊れ人は間違える」、このことから、作る側がどんなに安全なものを作っても販売した後のものの安全は消費者次第です。作る側が正しく安全に使ってほしいと願い作っている取扱説明書、見やすさ、わかりやすさなど10項目で点検します。

1. みんなでトリセツの点検、検証をしましょう
2. 専門知識のない方、ある方、みんなでスマホ、パソコンで採点しましょう。
3. その結果を皆で共有し、どうすればより良くなるのか、などを話し合います。



夏休みの自由研究に利用していただいています。

これは2023年7月9日に開催された東京青年会議所板橋区委員会主催の「いたばしキッズフェア2023」にて開催したイベントの一場面です。

製品の取扱説明書に関心を持ったお子様、ご家族、皆様、真剣に採点しています。

B2Cイベントの概要

1. リアル会場にて開催します。zoomで参加も可能です。
2. どなたでも参加していただき、メーカーの方、取説や製品安全の専門家などとともに、日々の生活での製品の安全について関心を高めていただきます。

Session1(40分)

- ① 主催者側の挨拶と当日の予定
- ② 日々の生活の中での製品の安全について
- ③ 商品をエントリーされる方のご紹介商品の説明

Session2(30分)

- ① 事務局側による商品情報の登録とQRの生成
- ② 安全点検アプリのインストールとシステムの概要など

Session3(40分)

- ① できあがったQR (PDF) をzoom画面にて展開、インストールしたアプリで読み取ります。
- ② 寿命到来、点検時期、リコールの際の画面切り替えを体験いただきます。

18歳以下の方にはトリセツの検証を行ったことの証として当協議会のJunior PL Adviserの会員証をお渡しします。



一般の方は予約がなくても当日参加できます。

事業者の方へ

Chat GPTで一気にAIも身近になりSociety 5.0社会での事業活動にも大きな変革を求められています。

- 今まで特に問題なかったことが流通の自動化や効率化が進み、お店のレジに至るまで関係するバーコードを発行するGS1標準のことが知られていないこと
- アフターサービスも中古市場を含め様々な販路によりユーザーとの接点が希薄になったこと
- 英語圏を主にした様々な法規制などが進み、特に昨年からの北米やEC指令の動向、
- 販売者の安全上の責任強化などが進んでいること

この協議会が普及を進めている「安全点検アプリ」はたった一つのQRコードで多くの課題解決とさらにグローバル市場への越境EC、このQRコードによる直接販売などの対応できます。

「多言語対応」「出荷後の安全確保」、何よりもこれから重要になります。ぜひこのイベントに参加いただき実際に体験いただき、ご意見をください。



消費者の皆様へ

もはや異常とは言えない地球環境の変化、さらに少子化、働き手不足なども含め、これまでの常識も通用しなくなってきました。

今ではこどもも学校でプログラミングを習い、新たな社会での活躍も期待できます。一方で物の不具合、誤った使用などでの事故が増えています。そのことで食品、医薬品、日用品、雑貨、電気製品から自動車など、毎日膨大な件数の製品リコールが行われていますが多くは消費者には伝わりません。それはその情報を消費者に迅速に直接伝える方法がなかったからです。

スマート社会になり、誰でもスマホなどを使う社会にもなりました。取説も今ではスマホで誰でもいつでも見られるようにすること、製品の安全性も自らが点検できる方法として製品のバーコードがQRコードにこの先代わることを利用し、安全点検のできるアプリの普及を進めています。何よりも一般の皆様の評価をいただき、大阪・関西万博での安全をより高めるために、TEAM EXPOの共創チャレンジのイベントとしてワークショップを開催し普及を開始しています。ご家族、ご友人などとぜひご参加ください。お待ちしております。

